

平成29年度事業報告及び附属明細書

公益財団法人東京防災救急協会

平成 29 年度 事業 報告 書

(平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで)

都民が安心して暮らせる社会の実現を目指し、防火・防災・救急業務関係者の育成及び都民の防火・防災・救急の意識と行動力の向上に関する事業を積極的に推進した。

I 公益目的事業

防火・防災業務関係者の育成、都民の防火・防災意識と行動力の向上、応急手当の普及啓発及び救急需要対策等として、次の事業を実施した。

1 公 1 事業

(1) 防火・防災・応急手当普及啓発事業 (公 1—1)

ア 普及啓発事業

- (7) 「SAFETY LIFE TOKYO」の発刊 (4回 86,800部)
情報誌「自主防災」と「てあて」を統合し、新たに防火・防災・応急手当に関する多角的な情報を掲載した防災・救急情報誌として発刊し、一般都民や防災事業関係者に配布した。
- (4) ホームページ、フェイスブック、ツイッターを活用した情報提供
 - ・協会の事業概要、コンプライアンスに係る情報の発信
ホームページアクセス件数 (933,434件)
 - ・各種講習、イベント、救命講習の案内及び申込受付等
インターネットによる救命講習申込者数 (18,092名)
- (7) 火災予防運動週間における防火・防災普及事業
 - ・秋、春の火災予防運動週間に防火・防災に関する講演会を実施
 - ・火災予防運動週間ポスターの作成 (48,300枚 (秋・春))
- (5) 危険物安全週間、防災週間等における防火・防災普及事業
 - ・危険物安全週間ポスターの作成 (22,000枚)
 - ・防災週間ポスターの作成 (20,000枚)
 - ・避難施設安全注意喚起シールの作成 (18,000枚)
 - ・適正な火気使用器具等取扱い周知のリーフレット作成 (49,500枚)
 - ・電気火災抑制方策の普及用リーフレット作成 (100,000枚)
- (4) 応急手当普及事業
 - ・救急医療週間における応急手当普及事業
救急セミナーにおいて普通救命講習を実施 (119名)
 - 第4回地域の応急手当普及功労賞表彰式 (9月10日)
 - ・東京マラソン2018現場救護所への救護員等の派遣 (2月25日)
- (4) 各種イベントへの参加事業
各種イベントに参加し、各種情報の提供、防火・防災意識の向上及び応急手当等の普及啓発や防災、救急用品の展示等を実施した。
 - ・丸の内キッズジャンボリー (8月15日～17日)
 - ・平成29年度東京消防庁救急セミナー (9月10日)
 - ・東京トライアルハーフマラソン (10月28日)
 - ・東京消防出初式 (1月6日)
 - ・キッズホスピタルランド2017 (10月9日)

- ・東京マラソンEXPO等チャリティイベント (2月22日～24日)
- (㉔) 公募による防火・防災意識の普及啓発事業
 - ・防火防災標語公募事業
防火防災標語公募チラシの作成 (37,000枚)
 - ・第14回地域の防火防災功労賞
最優秀賞等表彰式の実施 (1月23日)
 - 事例集の作成 (12,000冊)
- (㉕) 自主防災活動等に対する助成事業
防火・防災思想の普及活動を行う団体、応急手当の普及啓発を行う団体を対象に公募を行い、当該事業に対し助成した。(272件)
- (㉖) 防災教育動画「君の命を守りたい」の広報展開
 - ・動画配信サービス(Youtube)での配信(4月24日から)
 - ・東京消防庁各消防署への動画データ寄贈
- イ 消防用設備等点検済表示制度事業
 - (㉗) 制度をより浸透するための広報を実施し、点検済票の貼付を促進した。
(表示登録事業者 356事業所 交付枚数 761,551枚)
 - (㉘) 登録事業者に対する各種講習の実施(実技1回92名、学科1回86名)
 - (㉙) 点検推進指導員による登録申請内容の確認事務 (98件)
- ウ 救急車同乗研修者に対する研修成果向上と安全を目的とした感染防止資器材等のコーディネート事業 (952名)
- エ 東京民間救急コールセンター運営事業
 - (㉚) 救急需要対策として民間救急及びサポートCabの利用促進・広報活動を図った。
 - ・リーフレットの配布及びポスターの掲出
 - ・東京消防出初式等各種イベントに参加し、車両展示等のPR活動を実施。
 - (㉛) 民間救急・サポートCab利用者への配車案内及びレベルアップ方策を実施した。
 - ・配車受付 (1,711件)
 - ・相談件数 (810件)
 - ・コールセンター協議会員に対する教養・訓練 (10回)

(2) 防火・防災・応急手当講習事業 (公1-2)

- ア 法令等に定められた資格取得講習
 - (㉜) 防火安全技術講習 (本講習3回208名、再講習5回534名)
 - (㉝) 防火管理技能講習 (本講習4回746名、再講習6回776名)
 - (㉞) 消防設備点検資格者講習
(本講習9回1,199名、再講習35回4,284名)
 - (㉟) 地下タンク定期点検技術者講習 (定期3回219名、初回3回118名)
 - (㊱) 移動タンク定期点検技術者講習 (定期1回97名、初回1回49名)
 - (㊲) 可搬消防ポンプ等整備資格者講習
(一般講習1回31名、再講習1回59名、特例講習1回69名)
 - (㊳) 防火対象物点検資格者講習 (本講習3回324名、再講習4回516名)
 - (㊴) 防災管理点検資格者講習 (本講習3回287名、再講習3回280名)
- イ 資格取得のための受験準備講習会
 - (㊵) 危険物取扱者試験受験準備講習会 (甲3回106名、乙14回857名)

- (イ) 自衛消防技術試験受験準備講習会 (35回 2,019名)
- (ロ) 小規模社会福祉施設の勤務者のための防火実務講習会 (17回397名)
- ウ 応急手当の普及啓発に関する講習会等
 - (ア) 救命サポート講習 (42回 1,893名)
 - (イ) 大規模事業所における救助・救命講習 (354回 10,116名)
 - (ロ) 東京マラソン参加者、ボランティア等に対する福祉保健局、都医師会等と連携した大規模救命講習 (1月13日 512名)
- エ 防火安全セミナー (6月30日 294名)

火災予防業務を適正かつ円滑に推進するため、事業所等の関係者に対し、消防関係法令の改正等に関する説明会を開催した。
- オ 防災シンポジウム2017 (9月16日)

子育て世代や子供に焦点を当て、親子で楽しく防災対策を学び、体験してもらうもの。

田中眞希ドクターにより震災時に生じる健康被害と対処法について講演を開催した。 (287名)
- カ 室内安全セミナー (①9月6日 203名 ②3月12日 277名)

都民に対する地震時における室内安全対策の周知啓発のため、有識者による講演会を2回開催した。
- (3) 防火・防災・救急関係調査研究事業 (公1-3)

防火・防災・救急に関する情報の収集及び調査研究

 - ア 防火・防災の意識と行動力の向上に関する調査研究
 - イ 救急指導能力向上に関する調査研究

以下の学会で情報収集、調査研究を実施した。

 - ・第20回日本臨床医学総会兼学術集会 (5月26日～28日)
 - ・第26回全国救急隊シンポジウム (11月21,22日)
 - ウ オリピック・パラリンピックに向けての救命講習教材の制作等に関する調査研究

・外国人向け応急手当DVDを制作した (英・中・韓)
- (4) 試験確認事業 (公1-4)
 - ア 少量危険物タンク試験確認 (5件)
 - イ 金属製18ℓ缶等試験確認 (7件)
- (5) 患者用救急自動車運行事業 (公1-5)
 - ア 小児・新生児病院救急車運行事業 (出動456件、搬送人員433名)
 - イ 東京都福祉保健局緊急自動車運行事業 (出動1,281件、搬送人員1,171名)

2 公2事業

(1) 防火・防災・消防講習事業 (公2-1)

防火管理者、防災管理者、危険物取扱者及び消防設備士の育成を目的として、次の事業を実施した。

- ア 防火・防災管理講習事業
 - (ア) 防火・防災管理新規講習 (196回 34,454名)
 - (イ) 防災管理新規講習 (12回 1,310名)
 - (ロ) 乙種防火管理講習 (47回 3,504名)
 - (ハ) 甲種防火管理再講習 (10回 1,677名)

(6) 防火・防災管理再講習	(21回 2,979名)
イ 消防講習事業	
(7) 危険物取扱者保安講習	(32回 6,303名)
(4) 消防設備士講習	(42回 9,298名)
(2) 救命講習事業 (公2-2)	
都民の応急手当の知識技術の向上を目的として、次の事業を実施した。	
ア 普通・上級救命講習	(6,504回 243,505名)
イ 指導者用救命講習	(187回 2,876名)
ウ 現場派遣員用救命講習	(34回 913名)
エ 患者等搬送乗務員用救命講習	(25回 595名)
オ 救命講習ポスターの作成	(28,700枚)

3 公3事業

消防に関する歴史的な遺産や装備の展示施設を活用した防火防災思想の普及啓発や、火災や地震等の模擬体験施設を活用した防災行動力の向上を目的として、次の事業を実施した。

(1) 消防博物館運営事業 (公3-1)

消防博物館において、所蔵品の公開展示、特別企画展等を実施するとともに、新設された体験型防災学習装置等を積極的に広報し、来館促進を図った結果、239,998人が来館した。

また、休憩室がリニューアルされ、授乳室が設置されたことで、来館者の施設利用の利便性が向上した。

- ・ゴールデンウィーク企画展 (4月29日～5月7日)
「みんな集まれ!活躍する消防車～見て!乗って!作って!みよう～」
- ・親子防災体験 (7月1日～9月30日)
- ・夏の特別展 (7月22日～8月31日)
「自然災害とその備え～そのとき、あなたは大丈夫?～」
- ・四谷消ぼう祭 (8月26日)
- ・夏の特別展特別企画 (8月29日)「くまモンと防災トーク」
- ・防災週間・救急医療週間ミニ展示 (8月30日～9月10日)
- ・都民の日特別企画 (10月1日)
「消防博物館バックヤードツアー」
- ・秋の企画展 (10月21日～11月26日)「火災発見・通報の今、昔」
- ・秋の企画展特別企画 (11月12日)「かいけつゾロリの火災予防大作戦!!」
- ・消防博物館開館25周年記念展示 (12月3日～12月24日)
- ・クイズラリー (12月9日～27日)
- ・防火マジックショー (12月23日)
- ・防災とボランティア週間ミニ展示 (1月6日～1月21日)
- ・冬の企画展 (2月3日～3月11日)
「東京消防庁70年の歩み展」
- ・来館者400万人達成記念式典 (3月20日)
- ・宝探しツアー (3月24日～4月8日)
- ・防火マジックショー (3月24日)
- ・消防絵本読み聞かせ会 (3月25日)

- ・乗車撮影会（4, 5, 6, 7, 9, 10, 12, 1, 3月 計9回）

(2) 防災館運営事業（公3-2）

池袋・立川・本所都民防災教育センター（防災館）において、火災や地震等の模擬体験施設の活用、特別企画展等の実施、自由に学習できる環境の充実、防災体験カードのデザイン一新等、来館促進を図った結果、3館合計で280,416人が来館した。

次の各コーナーが新設及びリニューアルされた。

立川防災館 救出救助コーナー（3月2日）

日常生活事故防止コーナー（3月2日）

多目的学習コーナー（3月2日）

ア 池袋防災館

- ・新米パパママのための応急手当講習会(毎月第3日曜日)
- ・ゴールデンウィーク・こどもの日特別企画（5月3日～5月5日）
「防災体験をして本物の消防車と一緒に写真を撮ろう」
- ・夏休み特別企画(7月1日～9月30日)
「親子で防災体験」
- ・夏休み特別イベント
「親子で体験 防災館ナイトツアー」（8月26日）
- ・防災週間・救急医療週間特別展(8月30日～9月9日)
「ザ・サバイバル2017 見て！聞いて！ためして！」
- ・秋の火災予防運動特別企画(11月9日～11月17日)
「住宅防火！防火対策は万全？」
- ・クリスマス特別企画①(12月9日～12月27日)
「サンタと学ぶ住宅火災展」
- ・クリスマス特別企画②（12月16日）
「サンタと一緒に防災体験」
- ・防災とボランティア週間特別企画（1月12日～1月21日）
「我がまちを守ろう」
- ・春の火災予防運動特別企画（3月1日～3月8日）
「見て、知って、なるほど納得！防災展」

イ 立川防災館

- ・新米パパママのための応急手当講習会（毎月第2土曜日）
- ・ゴールデンウィーク特別企画
パネル展示（4月23日～5月7日）
「ハイパーレスキュー隊や立川消防防災施設の紹介」
防火衣、ミニ消防自動車、屋内消火栓を活用した放水体験（5月3, 4日）
「家族で出場！火災現場に急行せよ！」
ハイパーレスキュー隊見学会（5月5日）
- ・夏休み特別企画
パネル展示（7月22日～8月26日）
「最新消防車両特集・風水害特集」
わくわく防災ミニコンサート（8月6日）
- ・夏休み特別イベント
「親子で体験 防災館ナイトツアー」（8月17日）

- ・ 防災週間・救急医療週間特別企画
 パネル展示（８月２７日～９月１０日）「関東大震災と救急車の適正利用」
 豪雨・暴風体験学習用機材「ヘラセオン」設置（８月１９日～１０月３１日）
 - ・ 秋の火災予防運動特別企画（１１月３日～１１月１５日）
 パネル展示「上半期の火災概要、１１９番通報」
 航空隊見学会（１１月３日）
 - ・ 土砂災害防止に関する絵画・作文の展示（１２月８日～１２月２０日）
 - ・ 防災とボランティア週間特別企画（１月９日～１月２１日）
 パネル展示
 「東京消防庁災害時支援ボランティアの制度、消防団の活動概要、活動等」
 大声チャンピオン大会（１月２１日）
 - ・ 来館者２００万人達成記念式典（２月６日）
 - ・ 春の火災予防運動特別企画（２月２６日～３月１２日）
 パネル展示「東京消防庁管内において平成２９年中に発生した火災等」
 立川消防フェア２０１８（３月３日）
 - ・ 春休み特別イベント
 「親子で体験 防災館ナイトツアー」（３月２３日）
- ウ 本所防災館
- ・ 新米パパママのための応急手当講習会（毎月第３土曜日）
 - ・ ゴールデンウィーク特別企画（４月２１日～５月７日）
 東京防災「もしもマニュアル」等の展示・体験
 - ・ こどもの日特別企画（５月３日～５月５日）
 「おやこぼうさいたいけん」
 - ・ 水防月間パネル展示（５月１１日～５月３０日）
 - ・ 親子防災体験（７月１日～９月３０日）
 - ・ 夏休み特別企画展（７月２１日～８月２２日）
 - ・ 夏休み特別イベント
 「親子で体験 防災館ナイトツアー」（８月１８日）
 - ・ 防災週間・救急医療週間特別企画展（８月３１日～９月１５日）
 - ・ ステップアップ防災クイズの開始（１０月１３日から）
 - ・ 秋の火災予防運動特別企画展（１１月９日～１１月１７日）
 - ・ 土砂災害防止月間資料展示（１１月２２日～１２月６日）
 - ・ 冬休み特別イベント
 「親子で体験 防災館ナイトツアー」（１２月２３日）
 - ・ 防災とボランティア週間特別企画展（１月１１日～１月２３日）
 - ・ 春の火災予防運動特別企画展（３月１日～３月１３日）

II 収益事業等

防災・救急関係図書等販売事業（収１－１）

防火・防災、救急に関する図書、資器材等の販売、法令に基づく防火対象物の認定証頒布等、次の事業を実施した。

- 1 防火・防災、救急関係図書の販売
- 2 防火・防災、救急関係資器材の販売
- 3 防火セイフティマーク、優良防火対象物認定証等の頒布

Ⅲ その他法人の目的を達成するために必要な事業

1 協会上申による表彰関係

- (1) 消防庁長官賞
 - ア 危険物保安功労 (1事業所)
 - イ 消防設備保守功労 (1名)
- (2) 一般財団法人日本消防設備安全センター理事長賞
 - ア 消防設備保守功労 (5名)
 - イ 防災安全功労 (1名 1団体)
- (3) 一般財団法人全国危険物安全協会理事長賞
 - ア 危険物保安功労 (2名)
 - イ 優良危険物関係事業所 (1事業所)
 - ウ 退任感謝状 (1名)
- (4) 関東甲信越地区危険物安全協会連合会長賞 (6名 1事業所)

2 協会理事長による表彰

- (1) 防災安全功労者 (55名 21事業所)
- (2) 危険物保安功労者 (36名 37事業所)
- (3) 消防設備保守功労者 (15名 9事業所)
- (4) 協会運営等功労 (51名 18事業所)
- (5) 協働団体役員等功労 (48名 2団体)

3 システム整備の推進

- (1) 新受講管理システムの運用開始 (4月1日から)
- (2) 決済代行システムの試行 (11月1日～3月31日) (10,953名)

Ⅳ 協会の運営管理

1 評議員会及び理事会の開催に関すること

- (1) 評議員会
 - ア 第26回評議員会 (平成29年6月20日)
 - 第1号議案 「平成28年度決算報告について」
 - 第2号議案 「評議員の選任について」
 - 第3号議案 「理事の選任について」
 - 第4号議案 「監事の選任について」
 - イ 第27回評議員会 (平成30年3月13日)
 - 第1号議案 「評議員の補欠選任について」
 - 第2号議案 「役員報酬の改定について」
- (2) 理事会
 - ア 第31回理事会 (平成29年6月1日)
 - 第1号議案 「平成28年度事業報告について」
 - 第2号議案 「平成28年度決算報告について」
 - 第3号議案 「公益法人定期提出書類について」
 - イ 第32回理事会 (平成29年6月20日)「決議の省略」
 - 第1号議案 「代表理事の選定」
 - 第2号議案 「業務執行理事の選定」

- ウ 第33回理事会（平成29年7月20日）「決議の省略」
第1号議案 「代表理事の選定について」
- エ 第34回理事会（平成29年12月20日）「決議の省略」
第1号議案 「第27回評議員会（3月期）を招集することの決定」
- オ 第35回理事会（平成30年3月1日）
第1号議案 「第27回評議員会（3月期）の議案について」
第2号議案 「平成30年度事業計画について」
第3号議案 「平成30年度収支予算について」
第4号議案 「第28回評議員会（6月期）の招集について」

2 防災関係団体等との連携交流

防災関係団体等との連携交流を目的として、平成30年1月16日に賀詞交換会を実施した。

3 インターンシップの受け入れ

首都大学東京が開講する科目「現場体験型インターンシップ」の実習として、救急事業部（2名）、池袋防災館（2名）及び立川防災館（2名）において、合計6名の実習生を受け入れた。

4 会計監査等の実施

- (1) 監査法人による公益法人会計監査（期末監査）
平成29年5月15, 16, 17日
- (2) 監事による平成28年度事業、決算監査
平成29年5月23日
- (3) 監査法人による公益法人会計監査（期中監査）
平成29年11月13, 14日

5 職員募集活動の実施

平成30年度職員募集活動として協会業務説明会を実施した。
平成29年6月6, 12, 13日

V 主な視察・取材対応

1 視察対応

市議会議員をはじめ、NATO軍事委員会、各国大使館等、国内外47団体が当協会の視察に来訪した。

2 取材対応

国内外の報道機関等から、当協会に対し135件の取材が行われ、防火防災意識や応急手当等の普及啓発の向上が図られた。

事業報告の付属明細書

平成29年度は、定款第8条第1項第2号に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」はなし。